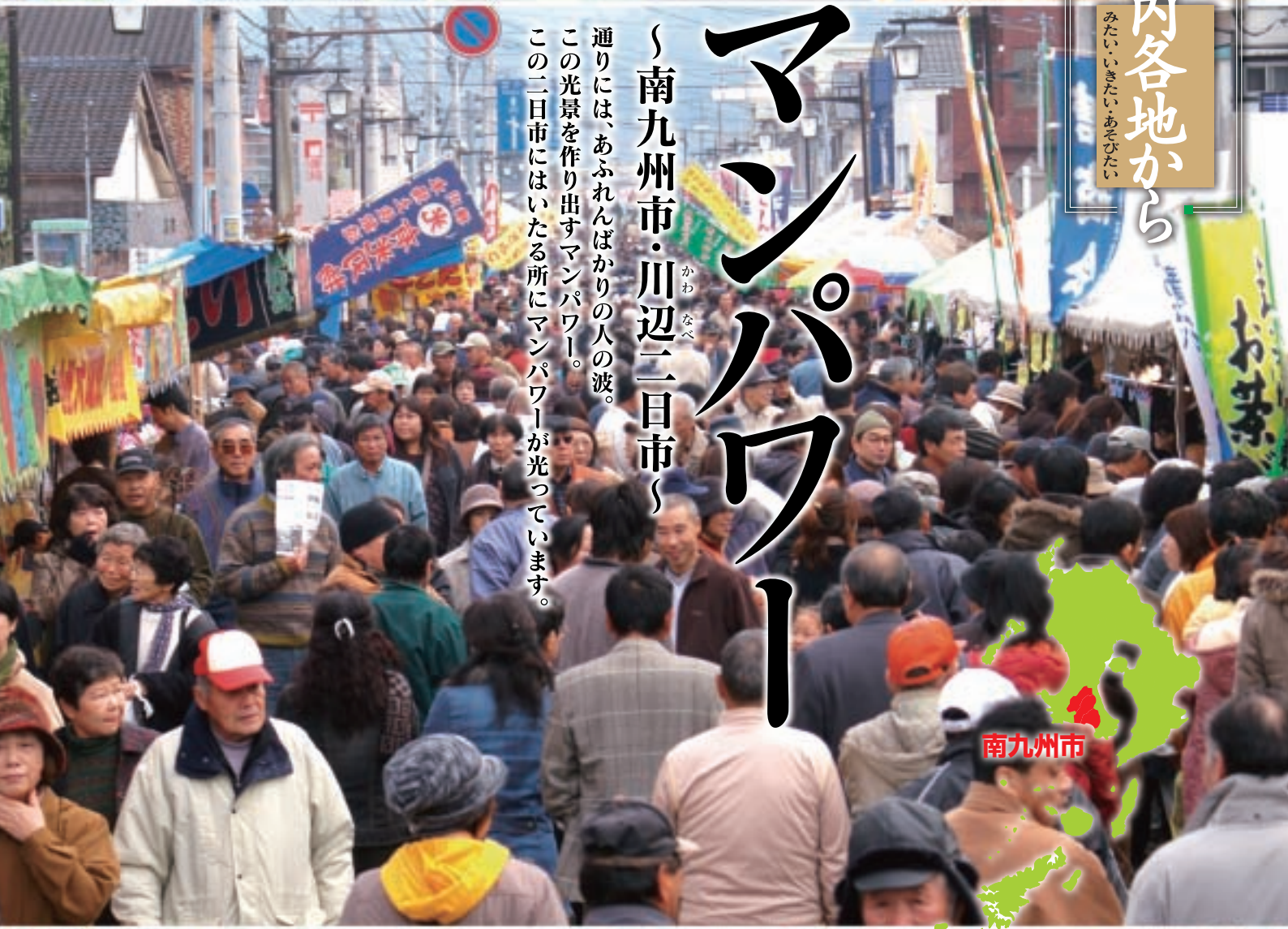




県内各地から
みたい、きたい、あそびたい



通りには、あふれんばかりの人の波。
この光景を作り出すマンパワー。
この二日市にはいたる所にマンパワーが光っています。

南九州市・川辺二日市

マンパワー

南九州市



南九州の景

昭和42年ころの二日市のようす。



「人は渋滞しますが、駐車場はたくさん用意しています。ご家族おそろいでおいでください」と松村さん。



瀬平自然公園(旧瀬戸町)／奇岩の眺めも素晴らしい海岸から、薩摩富士の別名で知られる開聞岳を望める、とっておきの景勝地です。公園内には、与謝野鉄幹・晶子夫妻が、瀬戸を訪れた際に詠んだ歌碑が建立されています。



清水岩屋公園(旧川辺町)／公園内には、川辺仏壇の技術、技法を随所に生かして建てられた「桜の屋形」や「全国疎水百選」に選ばれた清水篠井手用水、冬でも利用可能な宿泊ロッジなど、自然と調和した施設が充実。レジャー、レクリエーションの場として人気があります。



でこん(大根)干し(旧知覧町)／昨年12月1日に合併した南九州市は、茶とさつまいもの生産が日本一となりました。農業の盛んな本市の冬の風物詩となっているのが大根やぐら。瀬戸と知覧の南部地域には漬物用大根を寒風にさらすための竹製のやぐらが並びます。

●問い合わせ先
南九州市 商工観光課 0993(83)2511

「こんなに人がいるんですか！」川辺二日市の写真を見せてもらって思わず叫んだ。人だかりどころの話ではない。通りは人で埋めつくされ、人の道ができていないのだ。

「合成じゃないですからね」とにんまり笑顔で答えるのは、市の開催を取りまとめる川辺町商工会の松村安博さん。

川辺二日市は、天明年間(1781年〜1789年)に始まったとされ、その起りは、生活の足しにするために農作業の暇な時期に作ったワラ細工や竹製品などを持ち寄ったことであるという。それから、およそ220年。「九州No.1の市にしたい」という商工会の思いが遂げられそうなほど

にぎわう盛大な市となった。市が開かれる2日間、およそ16万人が集まり、400店舗が通りに並ぶ。「市ですから、物がなくてもちろん成り立ちません。しかし、私たちが作ろうとしている市は、心の二日市“なんです。今の時代、物はどこでも買えます。それなのに、毎年たくさんのお客さんに来てもらえるというのは、単に“物が欲しいからではなく、二日市の雰囲気味わいたい”と思ってるんです。川辺町(現南九州市)のみんなが心を一つにして、市を盛り上げていこうという気運もその雰囲気作りに一役買っているのかもしれないね」と松村さん。

毎年、新たなイベントを行った

り、ギネスに挑戦できないかと実際に試してみたりと、予算はない中、知恵ややる気といったマンパワーをフル稼働。今年は、お宝鑑定のテレビ番組収録が決まっているという。川辺町商工会の挑戦はこれから続くのであろう。

人のパワースポット川辺二日市を訪れ、元気をもらって帰りませんか。

◆日時
2月2日(土)
午前8時～午後6時30分
2月3日(日)
午前8時～午後6時

◆場所
川辺町商店街 ほか
※鹿児島中央駅・騎射場・脇田・谷山駅
経由で臨時バスを運行しています。
詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ先
川辺町商工会 0993(56)0247
<http://kawanabe.kashoren.or.jp/>

①第16回宇宙へはばたけ^{たこ}凧あげ大会 [南種子町] 1月13日(日)



種子島宇宙センターを会場に個人の部・団体の部でそれぞれ自作の凧を持ち寄り競技を行う。町内の子ども会役員や関係者が一堂に集い、交流や「青少年育成の日」活動の拡大、定着を図る。

問い合わせ先 南種子町教育委員会 社会教育課 0997(26)1111 内線255

大隅に春の訪れを告げる串良名物市

③くしら^{にじゅうさん}二十三^{いち}や市 [鹿屋市] 1月26日(土)~27日(日)



鹿屋市串良町中央商店街周辺を歩行者天国にして開催される。人気の植木、春の花木や球根のほか、農産加工品、陶器や竹細工、刃物類など約300店舗の露店が県内外から集まり、大勢の買い物客でにぎわう。目当ての物を品定めし、値切りの駆け引きも楽しめる。

問い合わせ先 串良町商工会 0994(63)3032



県内各地から

イベント情報

スイセン(長島町)

彼岸花科の多年草で、開花時期は12月から4月ごろ。山野や踏ばたに広く自生し、早咲きものは正月前には咲きだす。純白のスイセンの花は香り高く、純朴な中に誇りを秘めた長島町民の象徴。

200年続く無病息災の願い

②馬方^{うまかた}踊り [三島村] 1月21日(月)



寛政5(1793)年、竹島で大流行した^{ぼんそう}疱瘡を鎮めるため、翌年から奉納したといわれている伝統行事。太夫家に祭られた「お伊勢様」を神社の祠に移すことから始まる。浴衣姿の婦人が踊り、紋付き袴姿で口ひげを付けた「横目(旦那)」が登場すると、見物客を笑いの渦へと巻き込む。

問い合わせ先 三島村教育委員会 099(222)3141

⑤ 佐多御崎祭り [南大隅町] 2月16日(土)～17日(日)



南大隅町の太平洋岸の約30kmをご神体・傘・鉦が練り歩き、年に一度姉神が妹神に会いに行くといわれている伝統行事。出発点の御崎神社から終点の近津宮神社までを、地元の男子がご神体を担ぎながら、数々の難所や風光明媚な浦々を通過し、2日かかりでたどり着く。

問い合わせ先 御崎祭り保存会 0994(28)4030

北薩に春の訪れを告げる風物詩

⑦ 中の市(そば市) [出水市] 3月20日(木)～21日(金)



県内三大市のひとつで、毎年春分の日とその翌日に開かれる伝統市。各家庭で友人や親戚に「そば」を振る舞う習わしがあることから別名「そば市」と呼ばれ、親しまれている。肥薩おれんじ鉄道高尾野駅通りの周辺は歩行者天国となり、約400店舗の露店が立ち並び、毎年約10万人の人でにぎわう。

問い合わせ先 鶴の町商工会 0996(82)1065

④ 鹿児島チャレンジ2008 [日置市] 2月9日(土)～11日(月)



マリンスポーツを楽しめる絶好のポイントとして全国的に人気のある江口浜海岸で開催される、西日本で唯一のプロ・アマのウインドサーフィンコンテスト。九州最大規模の大会で、全国各地から100人を超える選手が集まり、トップサーファーたちが上手に風と波をとらえ、迫力ある技を見せてくれる。

問い合わせ先 NPO江口浜ビーチサービス 099(274)4690

春の訪れを告げる踊り

⑥ 桜迫神社の棒踊り [肝付町(宮富地区)] 3月16日(日)

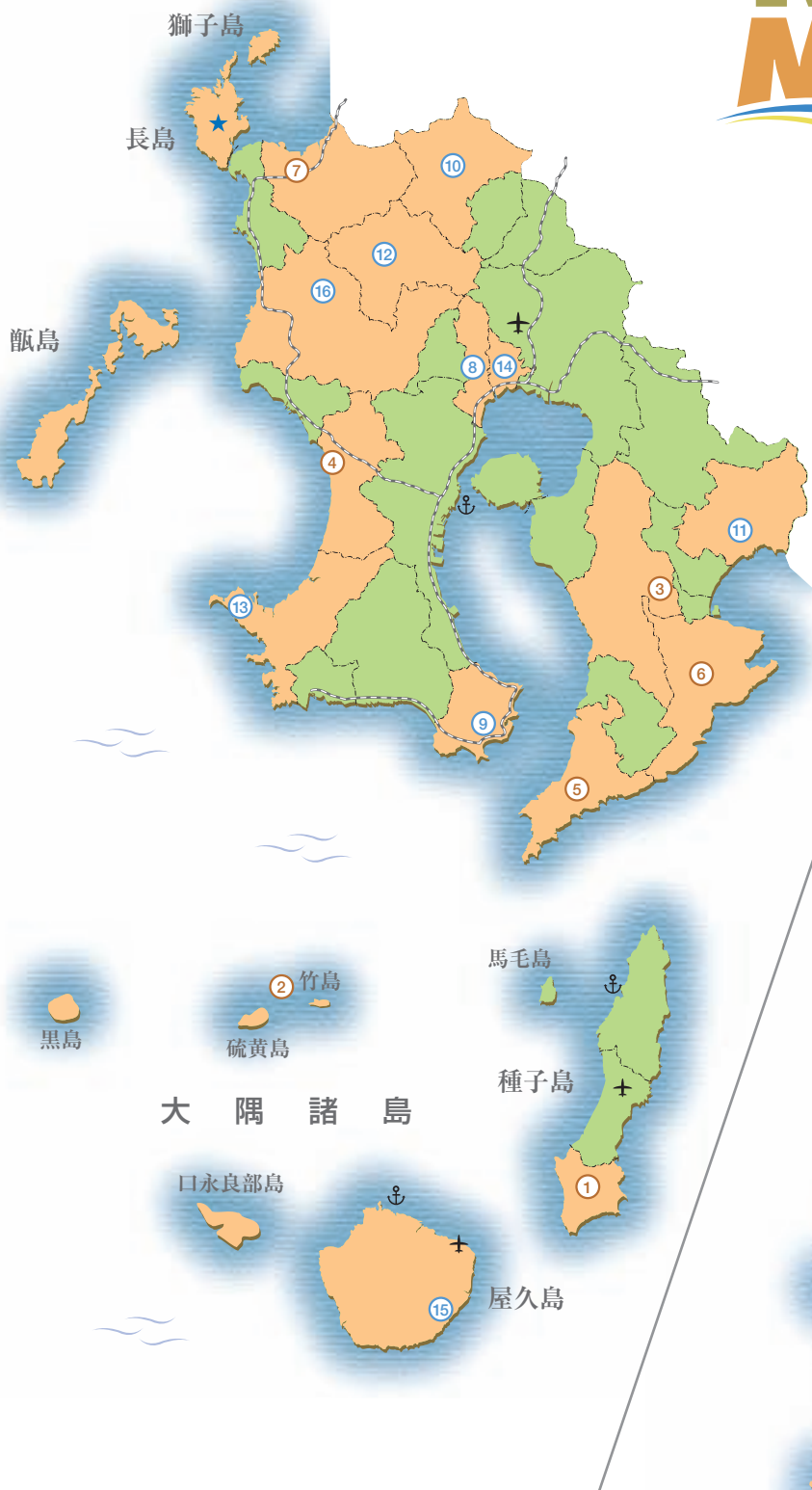


神事後、棒踊りが奉納される毎年恒例の春祭り。カギ引きが行われた後に田起こしから田植えまでがユーモラスに演じられ、田の神舞では観客の笑いを誘う。また、町内ではほかに、野崎の鎌踊り(3月9日)、波見の棒・鎌踊り(3月23日)も奉納される。

問い合わせ先 肝付町企画課 0994(65)8422

かごしまイベントカレンダー

| 開催日 | イベント名 | 場所 | 内容 | 問い合わせ先 |
|---------------------------|--------------------------------|----------------------------|--|--|
| ⑧ 1月19日(土) | 第12回 始良ジャンボ鬼火焚き (少雨決行) | 始良町三拾町 地区内 | 午後7時、日本一規模の大やぐらに一年の無病息災を願って火が放たれる。破竹の音とともに炎は天高くあがり、最後には花火も競演。冬の澄み切った夜空を明るく照らす。なお、当日は午後3時から子どもふれあいイベントも行われる。 | あいらふるさと ネットワーク 0995(66)3111 |
| ⑨ 1月20日(日) | メンドン | 指宿市山川利永 | 一年の無病息災を願う伝統行事。ひよっとこなどの面をつけ、奇抜な格好をしたメンドンが縁起物のご飯をもらいに来た住民らにダイコンにつけたヘグロ(すず)を容赦なく塗りつけていく。地区内に笑い声と泣き声が響き渡る。 | 利永集落センター 0993(35)9812 |
| ⑩ 2月 2日(土) 2月 3日(日) | 第13回 「氷の祭典」 アイスカービングin大口 | 大口市 総合運動公園 | 寒い大口市ならではのイベント。約15体の氷の彫刻を夜通しで彫り上げ、ライトアップされた姿はととも幻想的。また、長さ50mの巨大な氷の滑り台は子どもはもちろん、大人も楽しめる。2日の午後6時から、3日の午前中まで行われる。 | アイスカービングin 大口実行委員会 (大口市地域振興課内) 0995(22)1111 |
| ⑪ 2月 3日(日) | 志布志町 田之浦山宮神社のダゴ祭り | 志布志市 田之浦山宮神社 | 県内一早い春祭り行事。各地区で作った「ダゴ花(団子)」と神楽保存会による「神楽」を5～6段奉納し、最後に観客にダゴ花が配られる。祭典は午前11時から行われる。 | 志布志市 教育委員会文化振興課 099(472)1111 |
| ⑫ 2月 7日(木) | 宮之城初市 | さつま町 盈進小学校前町道 | 古くは人形市と呼ばれる。昨年68年ぶりに復活した好評の「宮之城人形」の展示販売をはじめ、数々の露店も立ち並び。なお、「宮之城人形」は宮之城初市のみ限定販売。 | さつま町商工観光課 0996(53)1111 |
| ⑬ 2月20日(水) | 二十日まつり (野間神社例祭) | 南さつま市 野間神社 | 歴代島津藩主が信仰していた野間神社の例祭は毎年2月20日に行われることから「二十日まつり」と呼ばれている。神楽や郷土芸能が奉納され、大漁祈願や家内安全を祈る多くの参拝客でにぎわう。 | 南さつま市 笠沙支所産業建設課 0993(63)1111 |
| ⑭ 3月 1日(土) 3月 2日(日) | 加治木初市 | 加治木町 かもだ思い通り・ 端山通り周辺 | 約170年の歴史をもつ県内三大市のひとつ。歩行者天国となった会場1kmに町特産品・苗木・竹製品・陶器・金物・食器などの約200店舗の露店が軒を並べる。JR日豊本線加治木駅から徒歩5分。 | 加治木町商工会 0995(63)2295 |
| ⑮ 3月 1日(土) | 春一番乗りフェスタ | 屋久島町原 | 屋久島の伝統芸能から始まり、写真コンテストの表彰や餅つきが行われ、ぜんざいも無料で振るまわれる。午後はタンカン狩りや海岸観察などの催しもあり、屋久島の春の訪れを満喫できる。 | (社)屋久島観光協会事務局 0997(49)4010 |
| ⑯ 3月 2日(日) | 第5回 藤川天神臥竜梅祭り | 薩摩川内市 東郷町 | 早春の藤川天神で和太鼓演奏や郷土芸能、本俣兵六踊りなどの文化芸能が披露される。また、毎年好評のバナナのたたき売りも開催。ほのかに香る梅園でお弁当を持ち寄り、のんびりと梅を楽しめるほか、会場内では藤川天神をテーマにした写真コンテスト作品も展示される。 | 本俣兵六踊り保存会 久保宅 0996(42)1737 |
| ⑰ 3月 9日(日) | 第17回 ヨロンマラソン2008 | 与論町茶花海岸 | 本年度で17回を迎え、毎年多くのリピーターが参加することで知られる大会。コースは海沿いを中心に走り、きれいな風景を堪能しながら気持ちよく走れる。また、休憩ポイントでは地域住民の熱い声援を受け、ドリンクやスープなども楽しめる。 | ヨロンマラソン 実行委員会事務局 (与論町商工観光課内) 0997(97)5123 |



- 南種子町 ①
- 三島村 ②
- 鹿屋市 ③
- 日置市 ④
- 南大隅町 ⑤
- 肝付町 ⑥
- 出水市 ⑦

- 始良町 ⑧
- 指宿市 ⑨
- 大口市 ⑩
- 志布志市 ⑪
- さつま町 ⑫

- 南さつま市 ⑬
- 加治木町 ⑭
- 屋久島町 ⑮
- 薩摩川内市 ⑯
- 与論町 ⑰

長島町 ★スイセン
 ※①～⑦は28～29ページで紹介している市町村の位置、⑧～⑰は30ページで紹介している市町村の位置を表示しています。



各離島への主なアクセス(所要時間)

鹿児島空港

- 種子島(約35分)
- 屋久島(約35分)
- 奄美大島(約55分)
- 喜界島(約1時間15分)
- 徳之島(約1時間)
- 沖永良部島(約1時間15分)
- 与論島(約1時間20分)

鹿児島港

- 種子島(約1時間35分)
 - 屋久島(約1時間45分)
 - 奄美大島(名瀬港)約11時間
 - 喜界島(湾港)約12時間
 - 徳之島(亀徳港)約15時間
 - 沖永良部島(和泊港)約18時間
 - 与論島(与論港)約20時間
- ※種子島・屋久島は高速船の所要時間